

4. 行政改革の推進		
項目	評価	取組状況
施策10 徹底した行政改革で、スリムな県政を		
116	A	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県行財政改革行動3年計画を策定し、2002～2003年の2年間で、すでに目標の80%を達成、1,163億円の経費と825人(約5.1%)の人員を削減しました。さらに新たな計画を策定し、行政改革を徹底的に推進します。職員定数は、2002年からの削減率10%を達成します。 17年に新たな定員適正化計画を策定し、20年4月現在で、職員数の15%削減(標準法による学校職員や警察官等を除く)を達成しました。
117	B	<ul style="list-style-type: none"> 県の機関や公社・第三セクターについては、この4年間で、外部監査によりすべての運営を点検し、組織の統廃合・合理化など、見直しを行ってきました。今後、さらに1/5を廃止するとともに、民営化などを進めます。 県行政改革推進本部で決定した見直し方針に沿って取り組みました。その結果、20年3月までの3年間で、県の出先機関は5%、公社等の法人は15%の削減になっています。